中部学院大学及び中部学院大学短期大学部　2027年度入学生　BYOD（Bring Your Own Device）により自身で準備すべきPC等端末の「推奨スペック」及び「基本スペック」

（注意）本学の授業で共通に利用するMicrosoft365(Word・Excel・PowerPoint等）は、入学後に本学より無償で提供します。そのため、端末を新規に購入する際には、「Office無し」の端末を選択してください。

		形状	画面サイズ・解像度	OS	CPU・メモリ・ストレージ・バッテリー・その他
中部学院大学・中部学院大学短期大学部　全学部学科共通の「推奨スペック」					
全学部・学科・コース共通		ノートパソコン （要キーボード）	13～14インチ FHD 1920×1080相当 （毎日大学や実習に携帯し活用できる大きさ）	Windows 11 OS 64bit （Home、Pro問わず）	➢CPU　Intel Core 第11世代以降 ➢メモリ　16GB 以上 ➢ストレージ　SSD256GB以上 ➢バッテリー　駆動時間8時間以上（充電なしで1日使用できること） ➢Wi-Fi、WEBカメラ、マイク、スピーカー、Type-C(またはType-A)のUSB端子があること
※全学部学科共通の「推奨スペック」に関わる各学科の追記事項					
大学	看護リハビリテーション学部 ○理学療法学科 ○看護学科	2学科共通	【★】13インチ程度で持ち運びできるもの		【★】Core i5 4コア以上(Core i7 6ｺｱ以上推奨)
			【★】（準推奨スペック）MacOS/iPadOSも使用可（あくまでも推奨OSはWindows）。その場合は以下のスペックを満たすもの。		Mac：Apple M1以上（Apple M2/M3/M4推奨）メモリ8GB以上・ストレージ256GB以上 iPad：iPad Air (M2/M3)　メモリ8GB以上・ストレージ256GB以上、キーボード購入
		形状	画面サイズ・解像度	OS	CPU・メモリ・ストレージ・バッテリー・その他
中部学院大学・中部学院大学短期大学部　全学部学科共通の「基本スペック※」　※推奨スペックの端末が入手できない場合の対応として、授業での利用に耐えうる最低限必要なスペック。					
全学部・学科・コース共通		ノートパソコンもしくはタブレット （要キーボード） スマートフォンは不可	毎日の持ち運びが可能なもの	Windows / macOS / iOS/android	➢バッテリー　駆動時間8時間以上（充電なしで1日使用できること） ➢Wi-F、WEBカメラ、マイク、スピーカー （CPU・メモリ・ストレージは、Microsoft365のweb版（無償）の利用を前提に指定せず）
※全学部学科共通の「推奨スペック」に関わる各学科の追記事項					
大学	看護リハビリテーション学部 ○理学療法学科 ○看護学科	追記事項なし			

看護リハビリテーション学部（理学療法学科・看護学科）
推奨スペックの考え方(特記事項)

基準（要求スペック）

看護リハビリテーション学部では、４年間の学習や実習時において、
- ・Teamsで課題作成、レポート作成、プレゼンテーション
- ・資料収集、データ処理
- ・電子書籍、動画視聴

などでPCを活用しますので、それに耐えうる基準を定めました。

推奨スペック（Windows）
- ・看護リハビリテーション学部（推奨）のスペックです。
- ・現状での想定において、4年間（＋1年程度）は問題なく使える見込みです。
- ・大学ECサイトではこの基準を満たすノートパソコン（Windows11）を販売しています。購入の際は、初回購入時のみ補助（特別割引）対象です。
- ・異なる機種や、よりハイスペックな機種を購入する場合は、各自で手配してください。
- ・同程度のPCを所有している場合は、入学時点ではそれでよいですが、状況によりスペックが不足し買い替えが必要になる可能性があります。３年次頃までには、新たなPCの購入を予定してください。

「推奨スペック」の補足（Windows以外）
- ・推奨スペック同等であれば利用できますが、OSや操作に関しては、大学側で十分にサポートできません。
- ・購入する場合は、各自で手配してください。